

半導体研修受講支援事業

新

- TSMCの進出を契機として、半導体関連の人材需要はますます増大しており、県内の各教育機関では、半導体関連の人材育成の取組みが加速している。国においても九州半導体人材育成等コンソーシアムの活動を通じて、産学官が一体となった取組みが進められている。
- そのため、半導体人材育成に取り組む企業等や研修機関を支援することで、即戦力となる人材を育成する必要がある。



<事業概要>

- 全体事業費：18百万円（県事業費：10百万円）
- 事業内容：民間による半導体研修受講に係る宿泊費・交通費の支援とともに、民間半導体研修機関が行う学生の研修に係る経費支援を行うことで、実践型半導体人材を育成する。
 - （1）半導体研修受講者への宿泊費・旅費の支援
 - （2）半導体研修機関への研修経費の支援

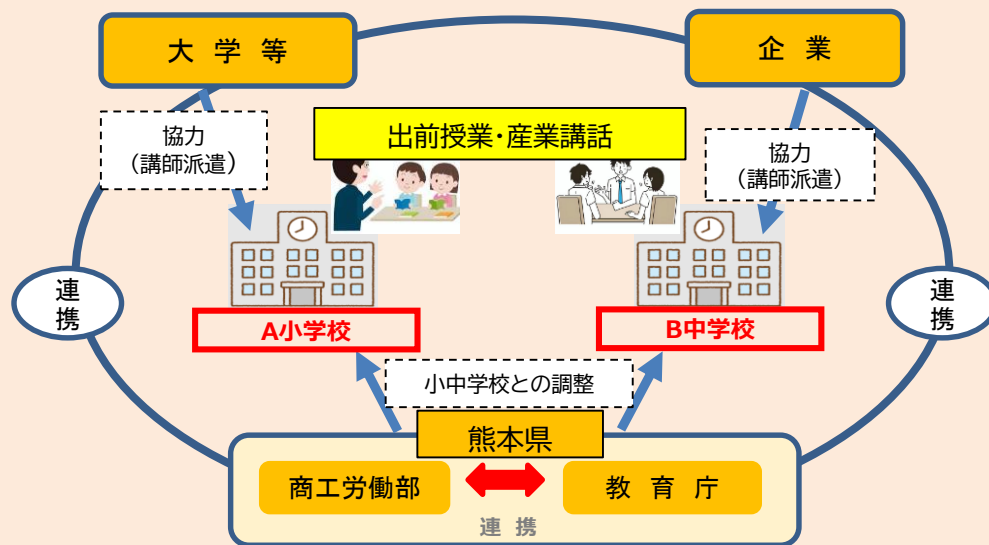


- 負担割合：県1/2、市町村1/2
- 事業主体：市町村
- 事業期間：令和6年度～

補助期間は一企業あたり3年間に限定



< 小中学生への出前授業・産業講話イメージ >



< 今後の計画案 >

	R5	R6	R7
【半導体出前授業・産業講話】			
実施地域 ※ 予定	・菊池 ・宇城 ・芦北	・鹿本 ・玉名 ・上益城 ・球磨	・阿蘇 ・熊本市 ・八代 ・天草
実施校数 (小中学校)	・5～6校	・5～6校	・5～6校
【半導体認知度向上動画】			
動画の配布	・県内小中学校		

【令和4年度の試行的取組み】

- ・令和5年3月に、崇城大学様、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング様から講師を招き、学校訪問の形式で出前授業を実施。

【令和5年度の取組み】

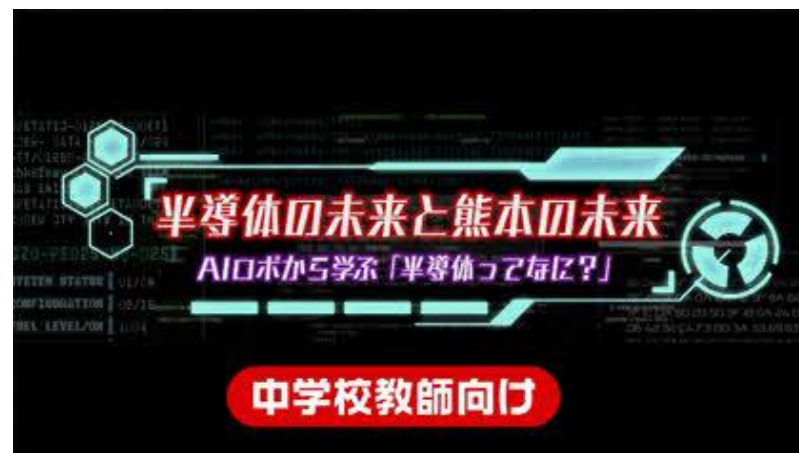
- ・令和5年度からは、実施地域を拡大。崇城大学様、アスカインデックス様、東海大学様、熊本高専様から講師を招き、学校訪問の形式で出前授業を実施するとともに、半導体認知度向上動画を制作し、小中学生等へ周知することで、県内全域において、若年者の半導体への理解促進に取り組んだ。

【令和6年度以降の取組み】

- ・引き続き、出前授業を実施予定。



ハンドウタイの未来とくまもとの未来 – AI ロボから学ぶ「半導体ってなに？」– 半導体認知度向上動画



小学生用動画
全体概要



<https://youtu.be/tkAqHk2RPc0>

小学校教師向け動画
解説シーン



<https://youtu.be/jeyJAF1s5Tc>

中学生用動画
全体概要



<https://youtu.be/gSxPpqZT1Ns>

中学校教師向け動画
解説シーン



https://youtu.be/B_5jxUU_nqc